

まんまるはーと月形町



旬の新鮮情報

JA月形町

2019年8月号



8月のこよみ

(大) 葉月(はづき)

成長のはげしい月であり、もっとも葉の繁ることからこう呼ばれています。また、イネの穂が張る月という説もあります。

- 6日 【広島原爆の日】
- 7日 【立秋】 暑さが強くとも涼風が吹きはじめ、秋の気配が立つ頃
- 9日 【長崎原爆の日】
- 15日 【終戦記念日・月遅れお盆】 戦後73年・平和を祈念する日
- 23日 【処暑】 旺盛な太陽も次第に衰え、処暑も退く頃



今月の行事予定

23日(金) 理事会

24日(土) 樽戸神社秋季例大祭宵宮祭

25日(日) 樽戸神社秋季例大祭



ホームページURL

<http://www.hamanasu.to/ja-moon/>

第十一回

J A月形町&株エーコープつきがた主催

ビール祭り開催

七月十二日、JA月形町&株エーコープつきがた主催「第十一回ビール祭り」が開催されました。

当日は生憎の雨で開催が心配されましたが、会場となつたこめ工房には組合員をはじめ町内外より多くの方々にお越し頂き、会場は終始賑わいました。

今年も月形商工会青年部の協賛を頂き、商工会青年部 福村卓也部長の乾杯で始まり、お祭の中盤では子供たちはラムネ、大人はビールの早飲競争が行われ、その様子に会場は大きな歓声が上がりました。

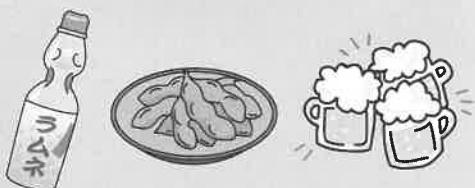
農協青年部では焼きそばと枝豆を調理して販売し、出店の前には多くの客が列を作り、売り上げも良好で完売となりました。
終盤にはビール祭り恒例の大抽選会が行われ、盛況のうちに終了となりました。



開催挨拶



JA青年部は特製やきそばを販売



子どもラムネ早飲み競争



お菓子をどうぞ



抽選会の様子



成人ビール早飲み競争

小麦収穫作業がはじまりました

七月十八日より(有)アケティブ4が令和元年産小麦の収穫作業を始め、二十二日に秋まき小麦「きたほなみ」約百一トンを穀類乾燥調製施設「こめ工房」へ出荷しました。

昨年と同時期の収穫開始ですが、今年は整粒率が良く一部に細麦傾向が見られます。平年並みの出来となつており、この後に収穫を迎える春まき小麦の出来が期待されます。



月形小学校で「食育」授業開催

これから収穫作業も本格化し機械作業も多くなってきますが、熱中症や作業中の事故に十分注意して作業を進めましょう。

七月二十三日、月形町農協青年部は食育事業の一環として小学校三年生十六名を対象に開催しました。

前半はお米に関するクイズや、お米の品種を見て名前を当てるゲームを行い、お米について学びました。

後半はお米が生産されて食べるまでの過程を、写真を交えながら、児童にわかりやすく解説し終了となりました。

児童達も熱心にクイズに参加し、食べる事や地域の農業に対して関心を持つてくれたと思います。



月形小学校で「花育」授業開催

七月十八日、月形花き生産組合青年部は子供たちにフラワー・アレンジを通して緑に触れ、花に興味を持つてもらおうと、月形小学校三・四年生約三十名を対象に、「花育」を実施しました。

今年で二年目となる「花育」は株花奈フラワー取締役 横山 大氏を講師に迎え、前半はフラワー・アレンジ作りを行い、児童は用意された地元「月形の花」を使い、アドバイスを受けながら楽しく作品づくりをしました。

後半は横山氏によるアレンジづくりのパフォーマンスが行われた後、自分たちで作った自慢のフラワー・アレンジメントを手に記念撮影を行い終了となりました。



防犯訓練（7月9日）



J.A月形町共済窓口において、岩見沢警察署長を招き、強盗対策における防犯訓練が行われました。

ドローンデモフライト実演講習会（7月3日）



伊藤格さんのは場において、株コードデザイン社等によるドローンのデモフライト実演講習会が行われました。

フォトニュース

ミニトマト初出荷（7月2日）



札比内のミニトマト集荷場にて令和元年度産のミニトマト初出荷が行われました。

令和元年度水稻現地講習会開催

七月三日、町内二カ所で水稻現地講習会を開催し三十七名の生産者が参加しました。

講習会では農業改良普及センター向川専門普及員が講師となり、幼穂形成期以降の水管理と病害虫防除について説明され、生産者は熱心に聞いていました。



月ヶ岡地区



南耕地地区



札比内地区

月形町と協定を締結

七月四日、月形町役場において月形町とJA月形町による「災害時における石油燃料の供給等に関する協定」の締結式が行われました。

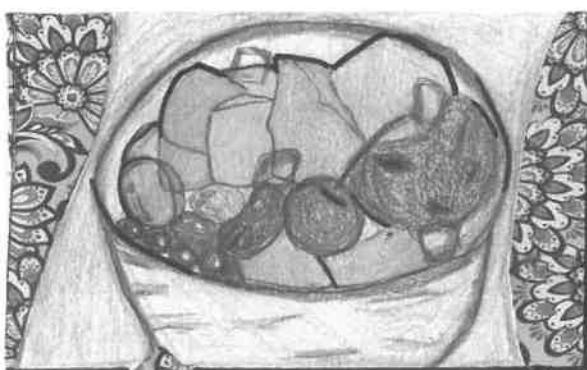
これは、当組合(ホクレン月形給油所)で発電機を導入したことで、停電時でも給油が可能になつたことからこの度の協定締結となりました。

今後、月形町で地震、風水害、その他大規模災害などが発生した場合や、国民保護のための処置に関する法律に定める武力攻撃災害が発生した場合



に、緊急車両や災害対策上重要な施設、避難所、医療機関及び社会福祉施設などへ石油類の優先供給を行うこととしています。

月形町の特産品を使ったレシピ紹介



材料	お菓子
かぼちゃ…皮なし120g	<トッピング>
白玉粉…50g	あんこ、豆の甘煮、
砂糖…15g	フレッシュ缶、氷…
牛乳…固さに合わせ適量	所要時間: 20分



…「かぼちゃ」の元となるのは台湾の涼菓子芋圓(ユーチン)です。芋圓は芋白玉のことです。台湾では氷とあんこ等と一緒にたべます。かぼちゃは月形町のかぼちゃの魅力をもとめて食べて欲しい!!と思ふ。レシピ考案者のオリジナルレシピです。

①かぼちゃを柔軟に茹で、濁し、白玉粉、砂糖、(出来あがきものの固さをみて牛乳)を全て混ぜる。
 ②①をれめ、沸騰したお湯で茹で出来上がりは氷水にかけておく。
 ③好みでトッピングと②を盛りつけて完成!
 白玉丸角を作ると本場台湾風になります!



7月3日に全道JAの組合長ら70名が参加し、国際貿易協定・交渉の情勢並びに令和2年度国費予算概算要求に係る農林水産省との意見交換会を実施しました。日米貿易協定交渉を含む国際貿易協定については、農業が犠牲にならないよう取り進めるよう十分な検証と対策を実行するよう要望しました。国費予算概算要求については、JAグループ北海道で決定した政策提案を元に、作目別共通対策、水田農業対策、畑作青果対策、酪農畜産対策と農林水産省に対して、北海道の生産現場に必要な意見を要望しました。今年は国が「食料・農業・農村基本計画」を見直す5年に1度の重要な年であり、見直しにあたっては専業農家が多い北海道農業が食料安定供給に果たす役割の明確な位置づけと、北海道農業の根幹を支えている家族経営が農業生産を維持・拡大できる施策を盛り込むこと等、を要望しました。引き続き、JAグループ北海道の政策提案の実現を図り、今後も北海道の農家・組合員が安心して営農できるよう取り組んで参ります。



J A 北海道信連



札幌市の大通公園には、各企業等の協力により造成されているスポンサー花壇があります。JAバンクも、農林中央金庫が中心となって、長年、花壇造成に協力してきています。今年は、7月6日、農林中央金庫札幌支店や北海道信連の職員などが参加し、大通公園西4丁目で植栽を行いました。



J Aらしい緑化事業への参加を通じて、JAバンクは豊かな地域社会づくりに貢献しています。

ホクレン



ホクレン女子陸上競技部は、北海道内の小学校で「みんなで走ろう！陸上教室」を開催しています。今年は厚真町の厚真中央小学校を皮切りに、同校を含む6校を対象として、走り方の基本や基礎トレーニング方法などを分かりやすく指導しています。この活動は地域・社会貢献活動の一環として2011年から続けており、厚真中央小学校では4～6年生合わせて約70人を指導し、楽しみながらランニングの基本や筋力トレーニングを教えました。



J Aグループ北海道の連合会・中央会の活動内容を紹介します。各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイトをご覧ください。

J A 共済連北海道



J A共済連では、7月6日に札幌ドームで開催された「北ガスグループ6時間リレーマラソン」に有志26名が参加しました。他の企業も多数参加しており、JA共済連では「ひと・いえ・くるまの総合保障」を掲げ、職員が揃いのTシャツを着て一生懸命走ることで、JA共済を大きくPRしました。

今後もこのような活動を通して多くの皆さんに「JA共済」を知りたいただくよう活動していきます。



J A 北海道厚生連



組合員ならびに地域住民の皆様の生命と健康を守るために、本会事業の積極的な啓蒙推進を図ることを目的として広報誌「すまいる」を発行しております。このたび紙面をリニューアルし、より読みやすくさらに健康に役立つ医療・健康情報を発信しております。

ホームページにもバックナンバーを掲載しておりますので、是非ご覧ください。



がんばれ！日本の農業



語そう、大地と地図のみらい。JAグループ <https://org.ja-group.jp/>

理事会だより

第六回理事会議案 (令和元年七月二十三日開催)



- 監査第一号 令和元年度 第一回（五月末）定期監査報告について
- 付議第一号 令和元年度 第一回（五月末）定期監査事務処理について
- 協議第一号 令和元年度 正組合員宅個別訪問実施意見集約について
- 報告第一号 令和元年 六月末現在組合員の動向について
- 報告第二号 令和元年 六月末現在財務状況について
- 報告第三号 令和元年 六月末現在事業計画・実績対比について
- 報告第四号 お盆の業務予定について
- 報告第五号 令和元年度 共済一斉推進実績について
- 報告第六号 J Aバンク苦情対応要綱の一部改正について
- 報告第七号 令和元年度 花き・果菜類の販売状況について
- 報告第八号 令和元年度 第二回（七月末）購買品現在棚卸しの実施について

こんにちは 農民連盟

- 7 月 -

1日 常任委員会
5日 空知農民連合大久保委員長家族葬儀参列

常任委員
委員長

農協文庫 今月号 新刊のお知らせ

今月の農協文庫の新刊をお知らせします。

買取り・貸出しを行っていますので、詳しくは、営農推進課までご連絡下さい。



2019年8月のおすすめ新刊図書のご案内

不調知らずの体になる ここからはじめる発酵食



発酵食で長年の腸の不調を改善した著者による、体をととのえるレシピ。塩こうじや豆乳ヨーグルトなど手軽な作りおき発酵食15品と、それらを取り入れて作る腸に効く27献立を紹介。簡単だから続けられる！

栗生隆子 著
定価：1,512円（税込） B5判・96頁

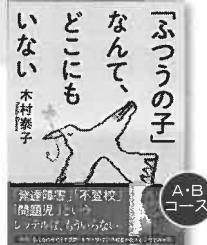
濃いめがおいしい 至福のプリン



プリン好きな料理家4人が、濃いめで贅沢な味わいのレシピを提案。王道のカスタードから、一風変わった野菜プリンまで多彩なフレーバーを全39品紹介。どれも一度食べたら止まらない、あとを引くおいしさ！

柳瀬久美子・星谷菜々・高吉洋江・藤野貴子 著
定価：1,404円（税込） B5変型版・80頁

「ふつうの子」なんて、 どこにもいない



障害の有無に関わらず、すべての子どもが同じ教室で学び、自分の居場所を見つけていきいきと成長できる。そんな「奇跡の学校」をつくり上げた公立小学校、初代校長による子育て論。育儿に悩む保護者の方々に。

木村泰子 著
定価：1,512円（税込） B6判・176頁